



R12
オープン

安濃中央総合公園

安濃津未来 子どもウキウキプロジェクト

4億3,000万円

令和7～11年度

子育て世代が安心して利用できる公園へとグレードアップ。令和9年度に日よけ施設やじゃぶじゃぶ池などを整備し、翌年度には幼児用インクルーシブ遊具も設置。こどもが楽しく外遊びができるイベントも開催。



平成27年開設
げいのう わんぱーく



平成13年開園
令和5年新エリア完成
HOWAパーク

令和7年度、こどもの遊び場をさらに充実させる大規模な事業をスタートさせました。この事業に活用しているのは国の地方創生第2世代交付金。津市はこの交付金で6つの事業が採択され、総事業費は約48億円にのびります。そしてこのうち約3分の1の約18億円を活用して進めるのが、4つの公園の整備です。

久居中央スポーツ公園、お城公園、安濃中央総合公園、津偕楽公園が、こども達の想いを盛り込みながら、それぞれ違った魅力をもつ公園へと生まれ変わります。各公園でスポットごとに整備を進め、順次使用可能となり、全エリアが完成すれば、遊び方のバリエーションが広がります。ぜひ親子で遊び場巡りを楽しんで、お気に入りの場所を見つけてください。

また、こどものための公園整備のほか、同交付金を活用して、歴史的・文化的価値の高い千歳山周辺や、市内の文化ホールの整備も行います。

地方創生交付金で
こども達の公園を
グレードアップ！

R11
オープン

津偕楽公園

自然に囲まれた駅前公園
魅力アップ創出事業

2億4,000万円

令和7～13年度

蒸気機関車に屋根付き観覧施設や時を告げる汽笛を設置し、公園広場を芝生化。多世代が楽しくくつろげる空間を創出し、芝生広場では健康増進のためのイベントや、津駅からのアクセスの良さを生かしたマルシェなどを開催。



汽笛＆屋根付きの
観覧施設を設置

R11
オープン

お城公園

津城跡(お城公園)整備事業

2億9,000万円

令和7～10年度

旧社会福祉センター跡地を活用し、天守と本丸南石垣の景観を楽しめる遊び場へと再生。水遊びやピクニックができるエリア、歴史が学べるエリアなどを整備。



こども達の公園整備のほか、地方創生第2世代交付金の採択を受けた事業

大人が楽しめる、文化薫る公園

千歳山・岩田池公園

歴史・文化と豊かな自然を感じる
空間創出プロジェクト

8億1,000万円

令和7～13年度

津市が誇る文化人・川喜田半泥子ゆかりの地である千歳山と、岩田池公園の園路等を整備し、イベント等の開催により魅力を広く発信。



文化ホールを魅力アップ！

市内8つの文化ホール

地域に活力と魅力を生み出す
文化芸術活動活性化プロジェクト事業

21億1,000万円

令和7～11年度

多様な舞台演出が可能な施設として、舞台照明のLED化などを実施。市民がより魅力を感じられるようホール機能を再生し、文化芸術活動を展開。



R11
オープン

久居中央スポーツ公園

こどもが遊びを創造・親子で共感する交流拠点
「(仮称)わんぱーく ひさい」整備事業

8億9,000万円

令和7～10年度

久居中央スポーツ公園のプール跡地に、四季折々の変化に富んだ自然と触れ合いながら、五感を使っているのびのび遊べる公園を新設。

